

池二管第3号
令和 6年 4月 16日

参考見積募集要領

有資格業者 各位

独立行政法人水資源機構
池田総合管理所長 一ノ瀬 泰彦
(公印省略)

1. 目的

この参考見積の募集は、池田総合管理所で予定している池田ダム7号ゲート越流部補修工事(仮称)の積算の参考とするためのものです。

なお、この参考見積書をご提出いただいたことで、池田ダム7号ゲート越流部補修工事(仮称)の指名又は競争参加資格をお約束するものではありません。

ご提出いただいた参考見積書は、池田ダム7号ゲート越流部補修工事(仮称)の積算の目的以外には使用いたしません。

2. 参考見積書提出の資格

- (1) 水資源機構における令和5・6年度一般競争(指名競争)参加資格業者の認定を受けていることとします。
- (2) 営業に関し法律上必要とされる資格を有していることとします。
- (3) 水資源機構から「工事請負契約に係る指名停止等の措置要領」(平成6年5月31日付け6経契第443号)に基づき、吉野川水系関連区域において指名停止を受けていないこととします。

3. 参考見積書の提出等

参考見積書は、次に従い提出してください。

- (1) 参考見積書は、作業項目毎に必要な直接工事費の金額等を別添資料-2に記載してご提出ください。
- (2) 提出期間：令和6年4月19日(金) から令和6年5月2日(木) まで
ご持参いただく場合は、上記期間の土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日、午前9時から午後4時まで
- (3) 提出先及び宛名

独立行政法人水資源機構 池田総合管理所長 一ノ瀬 泰彦 宛

【担当】総務課 石川(いしかわ)、丸山(まるやま)

〒778-0040 徳島県三好市池田町西山山谷尻 4235-1

電話：0883-72-2050 F A X：0883-72-0727

メールアドレス：JWA_ikeda@water.go.jp

(4) 提出方法

書面は持参、郵送、FAXまたはメールのいずれかの方法によりご提出ください（いずれも印影のあるものに限る）。

(5) 見積有効期限

令和7年3月31日までとし、必ず記載してください。

(6) 提出様式

参考見積書の様式は、別添資料-2のとおりとします。

4. 参考見積内容

(1) 工事内容

本工事は、池田ダム堤体越流部コンクリートの補修工事を行うものです。

(2) 工事作業項目、作業内容

別添資料-1及び別添資料-2のとおりです。

(3) 工事費の構成と歩掛参考見積範囲

- ① 本歩掛参考見積を適用する工事費の構成は、当機構が別に制定する「積算基準及び積算資料（各編）」（以下「基準書」という）によるものとします。
- ② 歩掛参考見積徴取範囲は、上記（2）「工事作業項目、作業内容及び作業数量」を実施する為に必要な基準書で定義されている直接工事費を対象とします。

(4) 作業員の職種と定義

国土交通省が公表している「令和6年度公共工事設計労務単価」における「調査対象職種の定義・作業内容」によるものとします。

(5) 見積条件

見積価格は、消費税抜きとしてください。また、見積書に消費税を含んでいない旨を記載してください。

5. 募集要領に対する質問

この募集要領に対する質問がある場合においては、次に従い、書面により提出してください。

(1) 提出期間：令和6年4月17日（水） から令和6年4月18日（木） まで

持参する場合は、上記期間の土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日、午前9時から午後4時まで

(2) 提出場所：3. (3)に同じ。

(3) 提出方法：3. (4)に同じ。

(4) 提出様式：様式は自由としますが、様式は自由としますが、別紙1を参考に以下の事項を必ず記載してください。

- ・文書番号（池二管第3号）
- ・宛名（独立行政法人水資源機構 池田総合管理所 一ノ瀬 泰彦）
- ・提出者名（代表者 又は 代表者から委任を受けた者）と押印
- ・提出日
- ・質問事項

6. 質問に対する回答

質問に対する回答書は、次のとおり閲覧に供します。

(1) 閲覧期間：令和6年4月19日（金）から令和6年5月2日（木）まで

(2) 閲覧方法：池田総合管理所ホームページの新着情報に掲載します。

池田総合管理所ホームページ (<https://www.water.go.jp/yoshino/ikeda/index.html>)

7. 参考見積書作成及び提出に要する費用

恐れ入りますが、参考見積提出者のご負担とさせていただきます。

8. 問い合わせ

ご提出いただいた参考見積書の内容について、こちらより問い合わせをさせて頂くことがあります。

令和 年 月 日

独立行政法人水資源機構分任契約職

池田総合管理所長 一ノ瀬 浩 殿

住 所
会 社 名
代 表 者 氏 名

印

質 問 書

(件 名) 池二第 3 号にかかる参考見積案件

番号	質 問 事 項
①	~~~~~。 ~~~~~。
②	~~~~~。
③	~~~~~。

- 注) 1. 質問事項ごとに番号を付するものとする。
2. 質問は代表者及び代表者から委任状により委任を受けた者が行うものとする。
3. 持参・郵送で質問事項が 2 ページ以上に及ぶ場合、袋とじの上、割り印を行うものとする。

※本様式は、水資源機構本社 HP の以下に掲載しています。

<https://www.water.go.jp/honsya/honsya/keiyaku/service/ukeoi/kouji/kouji.html>

(ホーム → 入札・契約情報 → 様式提供サービス → 請負契約等において使用する様式 → 建設工事に係る様式 → 番号 1 0)

別添資料－1

見積内容書

第1節 工事目的

本工事は、池田ダム堤体越流部コンクリートの補修工事を行うものです。

施工場所は、徳島県三好市池田町ウエノ地内 池田ダム（別図－1～11）とします。

第2節 工事内容

2-1 工事概要

本工事の施工手順は次のとおりです。

1. 6号ゲート下流に台船を吊り下ろし組み立てます。
2. 台船上に建設機械、資機材を吊り下します。
3. 7号ゲート下流に鋼製仮締切（仮締切補強を含む）を設置します。
4. 7号ゲートと仮締切との間で水替えを行い施工部をドライにします。
5. ダム堤体越流部の補修箇所をはつります。
6. はつり面を清掃後、コンクリートを打設します。
7. 鋼製仮締切（仮締切補強を含む）を撤去します、
8. 台船上の建設機械、資機材を吊り上げます。
9. 台船を分解し、吊り上げます。

2-2 共通事項

池田ダム堤頂道路は、路線バスが運行されているため、堤頂道路でのクレーン作業は、1日3回の全面通行止の時間帯においてのみ行うものとします。

- 1回目）8：30～9：50 通行止（1：20）
- 2回目）11：00～12：30 通行止（1：30）
- 3回目）13：40～15：40 通行止（2：00）

2-3 貸与品

受注者に貸付ける貸与品は、次表に示すとおりとします。

ただし、本体打ち込み式アンカー、六角ボルト、六角ナット、ワッシャー等の仮締切設置の際に使用する資材は貸与しません。

名称	単位	数量	単位重量(kg)
仮締切鋼材			
支柱 1、1''	本	6	1238.0
支柱 2	本	2	1247.6
支柱 3	本	2	1214.2
支柱 4	本	2	2411.4
角落しA	本	26	595.7
角落しB	本	13	391.5
戸溝	本	2	358.2

2-4 台船の組立

1. 台船（組立式フロート 10 t）の組立を行うものとします。
2. 池田ダム堤頂道路からラフテレーンクレーン（25t 吊）により、ダム下流に台船組立に必要な資機材を吊み下ろし、台船を組み立てるものとします。
3. 組み立てた台船は、ロープ等によりダム堤体に係留するものとします。

2-5 台船の撤去

1. 2-4 で組み立てた台船（組立式フロート 10 t）の撤去を行うものとします。
2. 台船を分解し、ラフテレーンクレーン（25t 吊）により池田ダム堤頂道路に吊り上げます。

2-6 建設機械の吊り下ろし・吊り上げ

1. 仮締切設置・撤去に使用するラフテレーンクレーン（10t 吊）をラフテレーンクレーン（50 t 吊）にて台船上に吊り下ろし・吊り上げるものとします。
2. 作業場所については、池田ダム堤頂道路とします。
3. ラフテレーンクレーン（10t 吊）の重量は約 13t とします。
4. 建設機械を吊り下ろす場所の施工条件は、作業半径 9m、吊高 18m とします。

2-7 資機材の吊り下ろし・吊り上げ

1. ラフテレーンクレーン（25 t 吊）にて、台船上に、仮締切設置に必要な資機材、工用水中ポンプ（総重量 約 1.0t）、汚濁防止フェンス（単独フロートφ300 高さ:4m 延長:49m）を吊り下ろし・吊り上げを行う。
2. ラフテレーンクレーン（25 t 吊）にて、水替え後の仮締切内に、ノッチタンク（重量 約 0.4t）、コンクリート殻（吊り上げのみ 総重量 約 10.6 t）を吊り下ろし・

吊り上げるものとします。

3. 作業場所については、池田ダム堤頂道路とします。
4. 仮締切鋼材の総重量は 38.5t とします。(仮締切鋼材は、別図-4~11 に示します。)
5. 台船への吊り下ろし・吊り上げの施工条件は、作業半径 9m、吊高 18m とします。
6. 仮締切内への吊り下ろし・吊り上げの施工条件は、作業半径 9m、吊高 21m とします。

2-8 仮締切の設置

1. コンクリート補修工（ドライ施工）を実施するに当たり、機構が貸与する仮締切を設置するものとします。
2. 施工場所の水深が約 3.5m あることから潜水士による作業とします。
3. ラフテレーンクレーン（10t 吊）にて設置を行うものとします。
4. 仮締切接合部の隙間にエポキシ樹脂製の止水材を充填し止水するものとし、止水材の使用量は 600kg を見込むものとします。
5. 仮締切の支柱及び戸溝は、ダム堤体にアンカー等で固定します。
6. 仮締切のうち、下流側に設置されている支柱について、ワイヤーロープ（φ16）を用いて補強を行うものとする。
7. 仮締切の支柱及び戸溝を固定しているボルト頭を、パテで固定し、ボルトが放水等で抜けないように固定します。

2-9 仮締切の撤去

1. 2-8 で設置した仮締切を撤去するものとします。
2. 施工場所の水深が約 3.5m あることから潜水士による作業とします。
3. ラフテレーンクレーン（10t 吊）にて台船上へ仮締切鋼材を吊り上げます。
4. ダム堤体に仮締切の支柱、戸溝を固定するために施工したアンカー等の撤去は切断によるものとし、抜跡処理はしません。

2-9 新旧コンクリート接着剤の仕様

(1) 標準仕様

荷姿：22(kg/ベール缶) (粉体 10(kg) × 2、混和液 1(kg) × 2)

標準調合：粉体 10(kg)、混和液 1(kg)、清水約 1.3(ℓ)

標準施工面積 (m²)：約 4.5 (3mm 厚)

(2) 性能 (試験結果)

曲げ強さ (N/mm²)：6.9

圧縮強さ (N/mm²) : 39.3

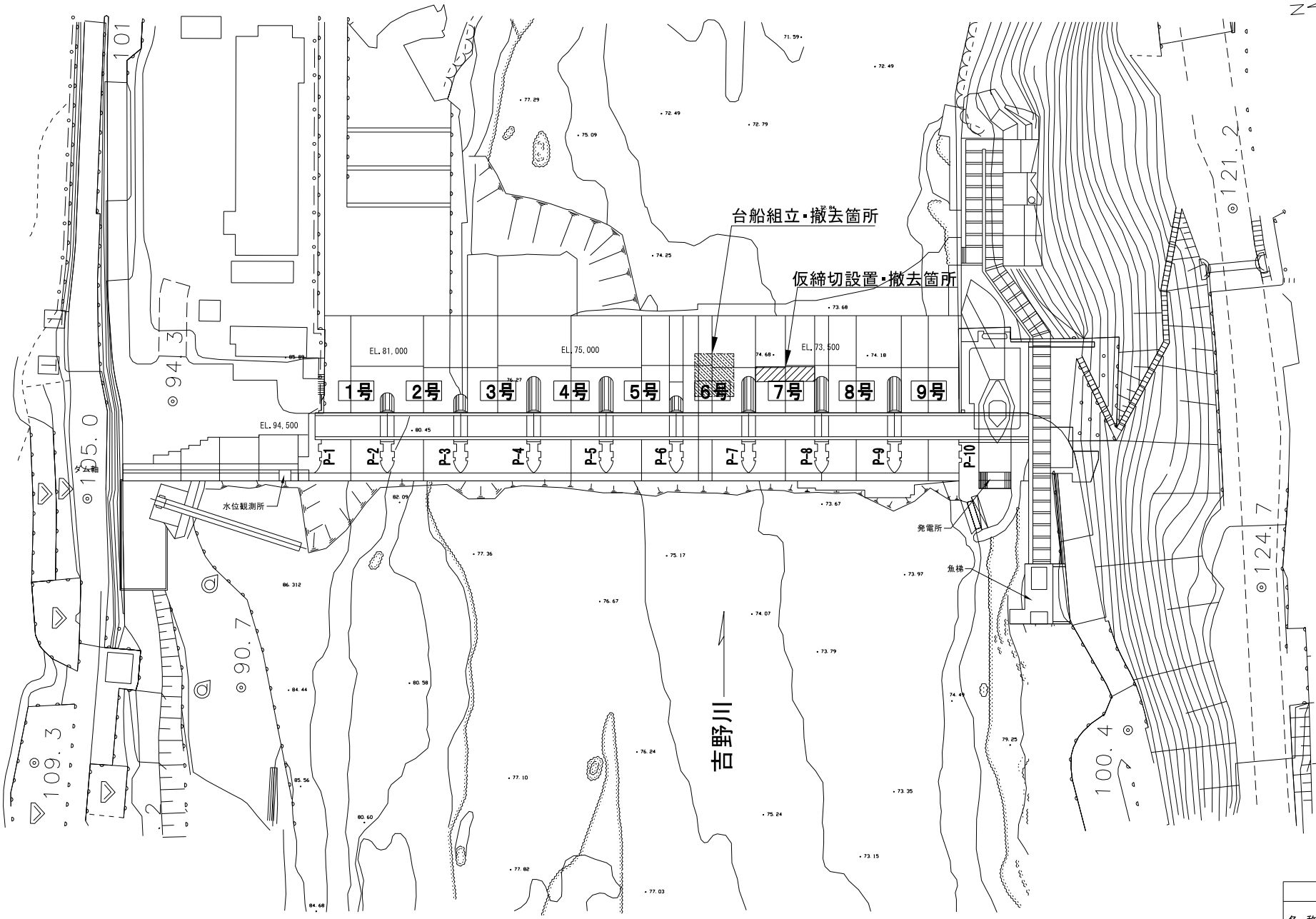
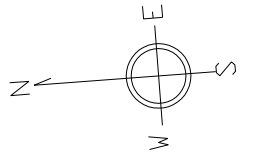
引張強さ (N/mm²) : 4.6

ヤング係数 (N/mm²) : 1.82×10^4

コンクリートに対する接着強さ (N/mm²) : 2.7(下地コンクリート内部破断)

—以上—

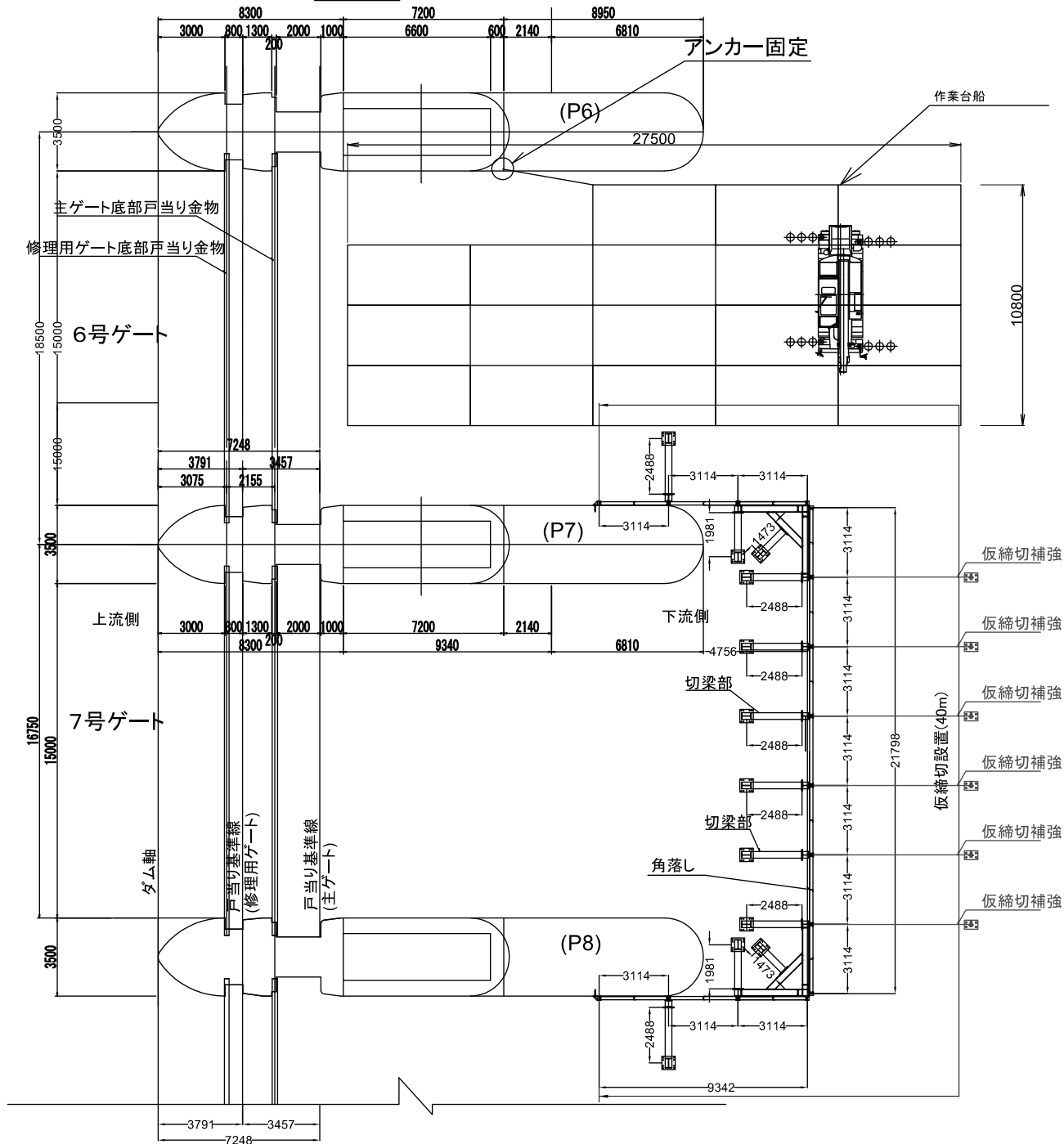
別図-1 全体平面図 S=1:1,000



名称	別図-1 全体平面図
独立行政法人 水資源機構 池田総合管理所	

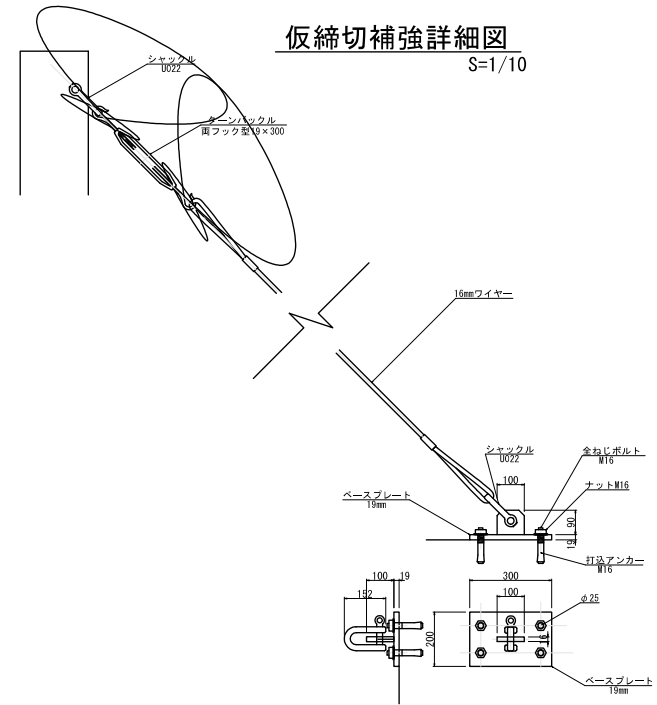
別図-2 仮締切配置図

平面図 S=1:100



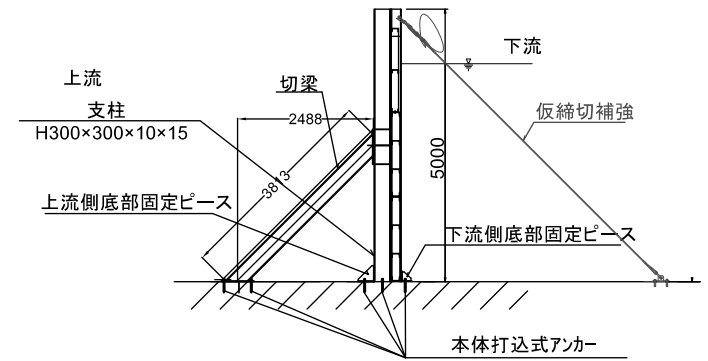
仮締切補強詳細図

S=1/10



仮締切標準図

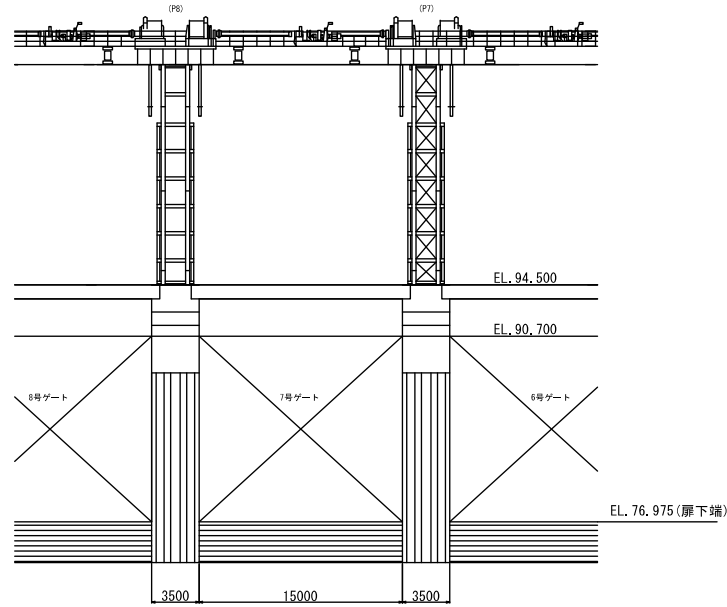
S=1:50



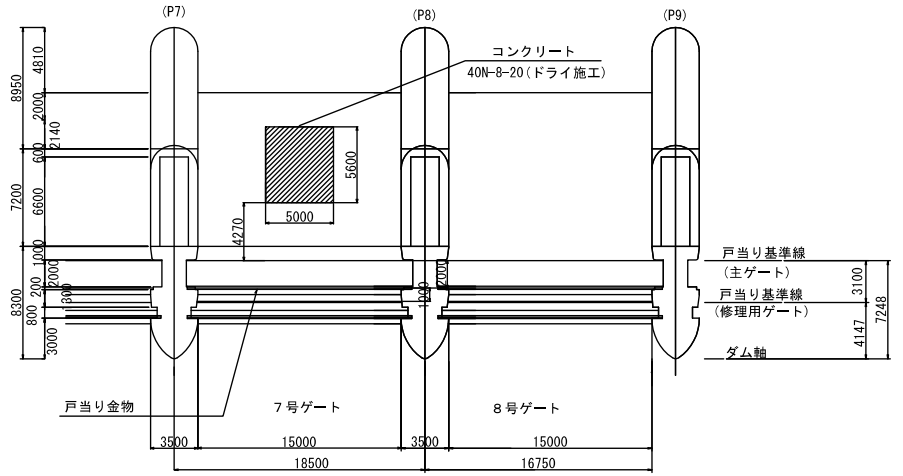
工事名	
名称 別図-2 仮締切配置図	
登録番号	整理番号
独立行政法人水資源機構横浜池田総合管理所	

別図-3 コンクリート補修工位置図 S=1:200

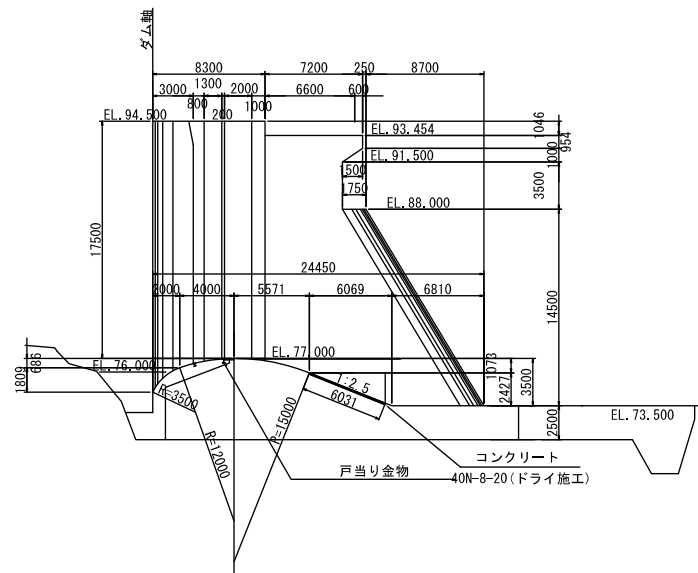
正面図



平面図



7号越流部標準断面図



別図-3 コンクリート補修工位置図

別図-4 仮締切支柱・戸溝1詳細図

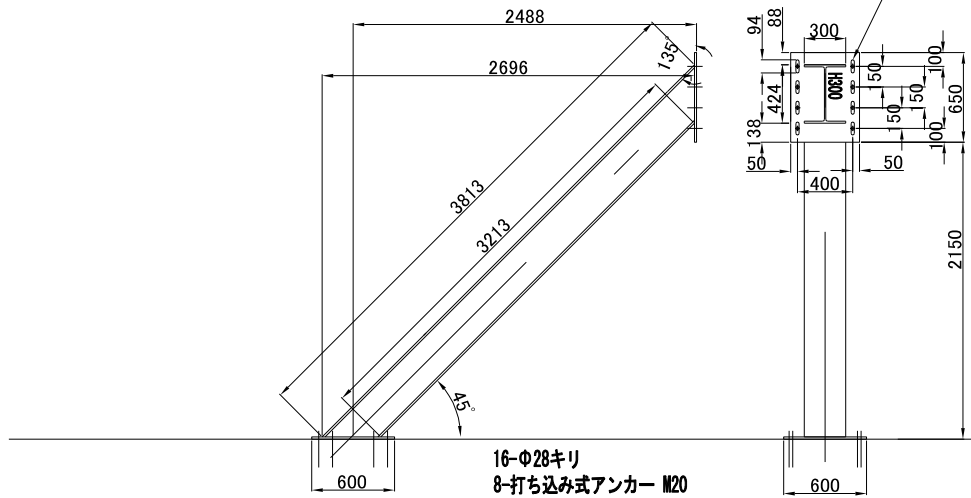
支柱・戸溝1

S=1:40

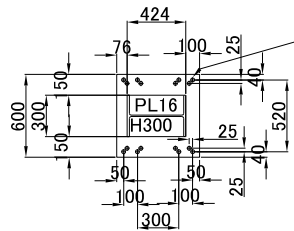
切梁

S=1:40

8- Φ 24キリ
 L=94長穴
 8-六角ボルトナット M20
 16-ワッシャー M20

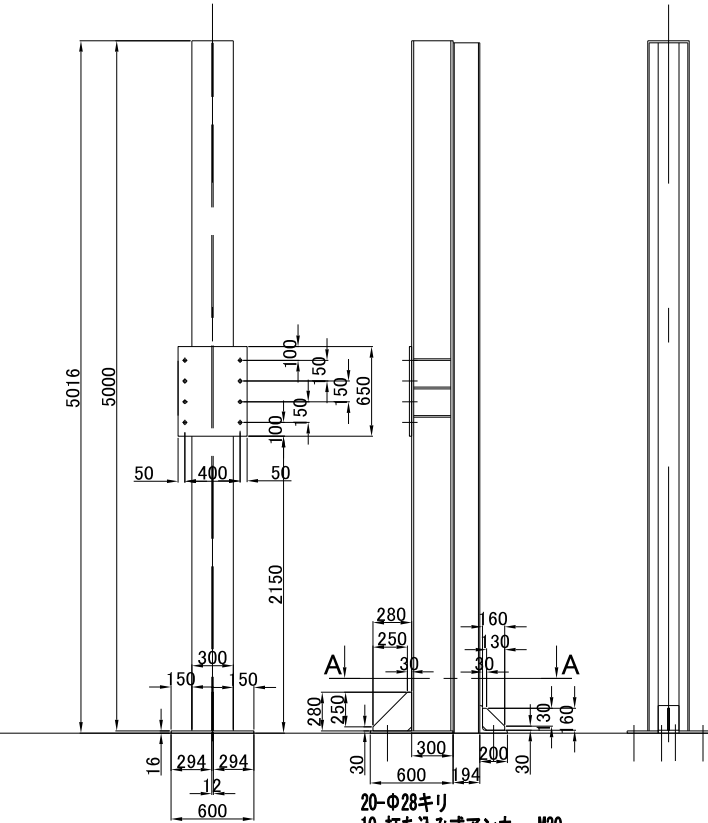


16- Φ 28キリ
 8-打ち込み式アンカー M20
 8-六角ボルト M20
 16-ワッシャー M20



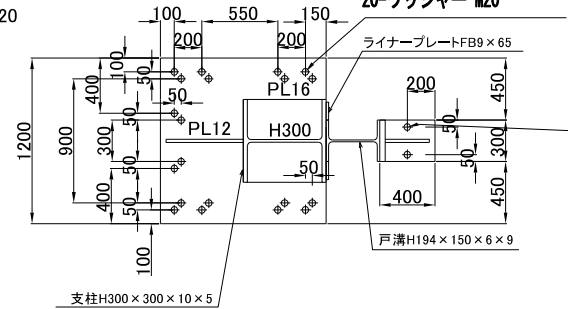
A-A

S=1:20



20- Φ 28キリ
 10-打ち込み式アンカー M20
 10-六角ボルト M20
 20-ワッシャー M20

2- Φ 28キリ
 2-打ち込み式アンカー M20
 2-六角ボルト M20
 4-ワッシャー M20



支柱H300×300×10×5

戸溝H194×150×6×9

ライナープレートFB9×65

名称 別図-4 仮締切支柱・戸溝1
 詳細図

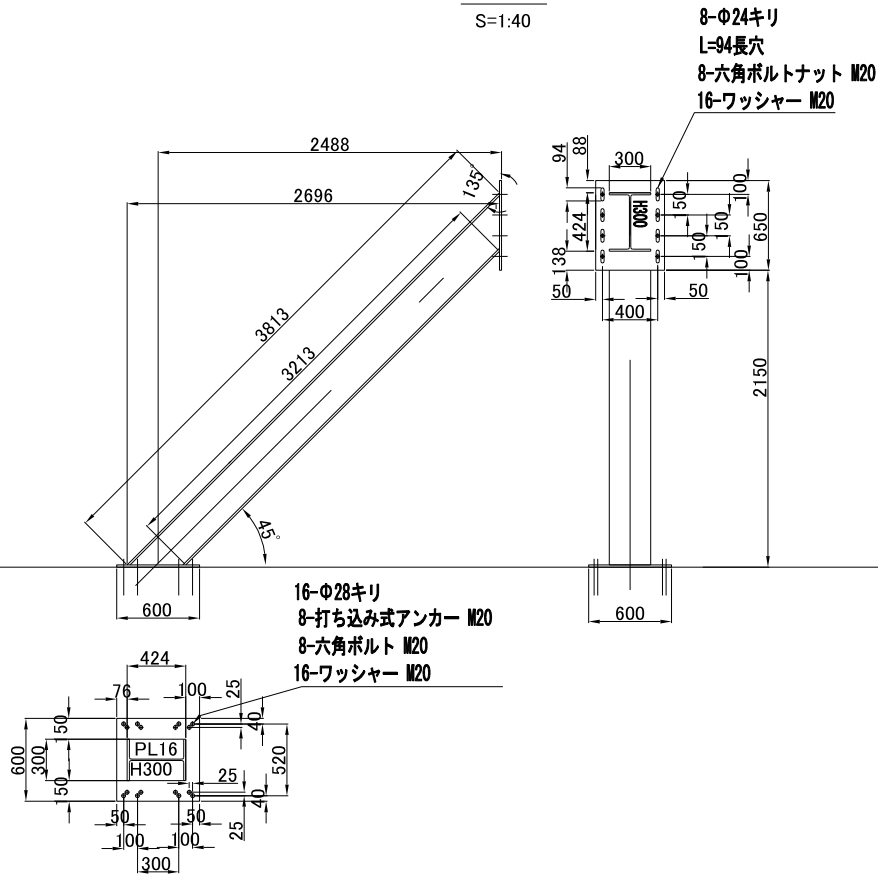
別図-5 仮締切支柱・戸溝1"詳細図

支柱・戸溝1"

S=1:40

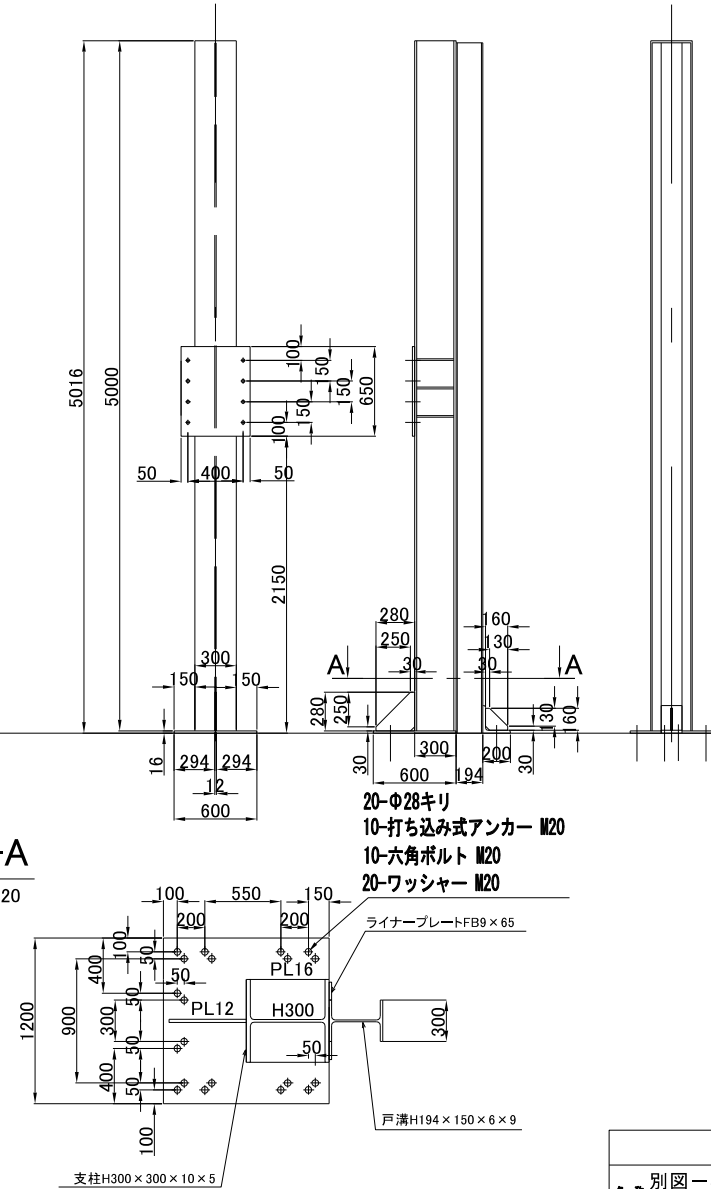
切梁

S=1:40



A-A

S=1:20

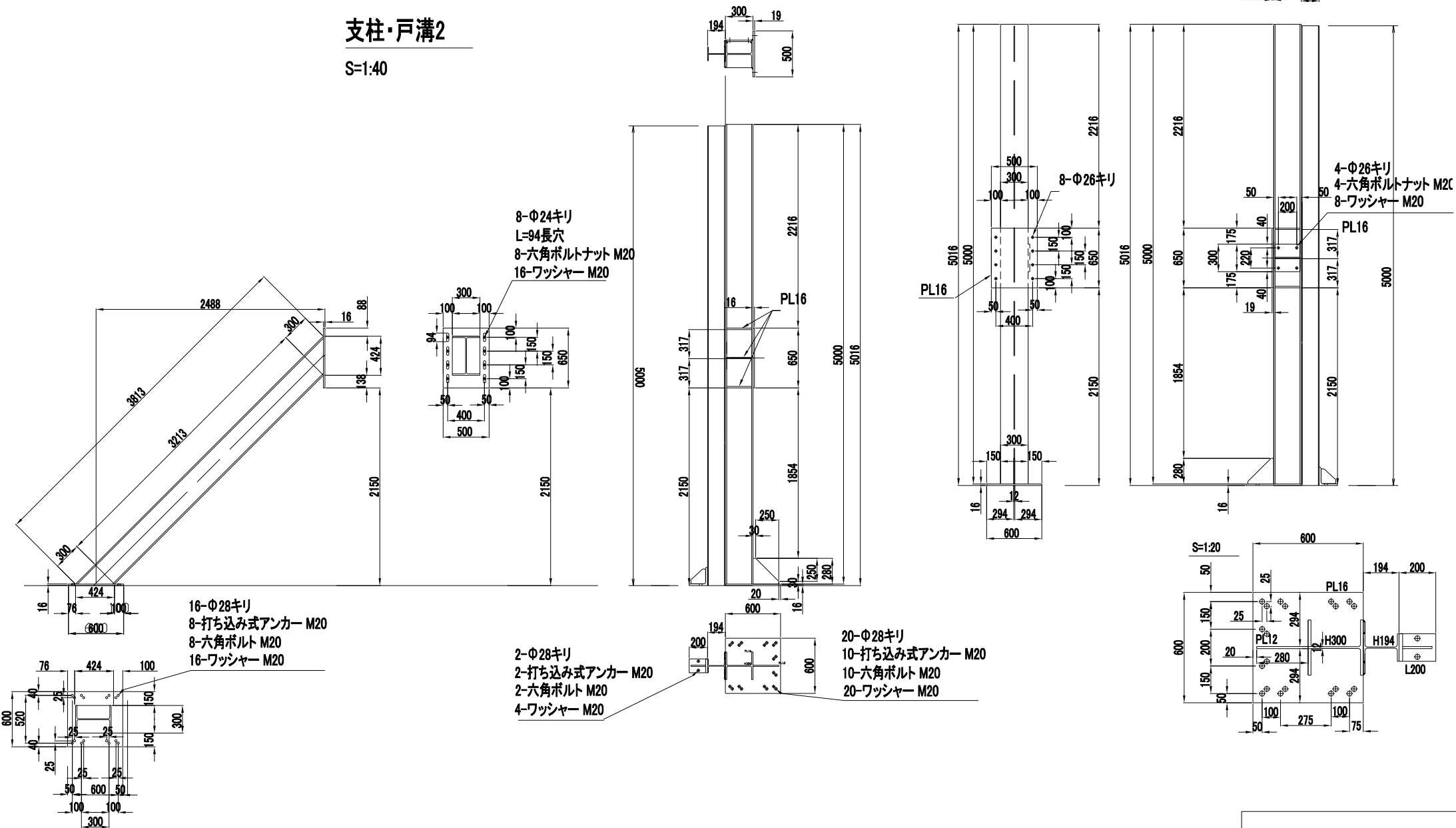


別図-5 仮締切支柱・戸溝1" 詳細図

別図-6 仮締切支柱・戸溝2詳細図

支柱・戸溝2

S:1:40

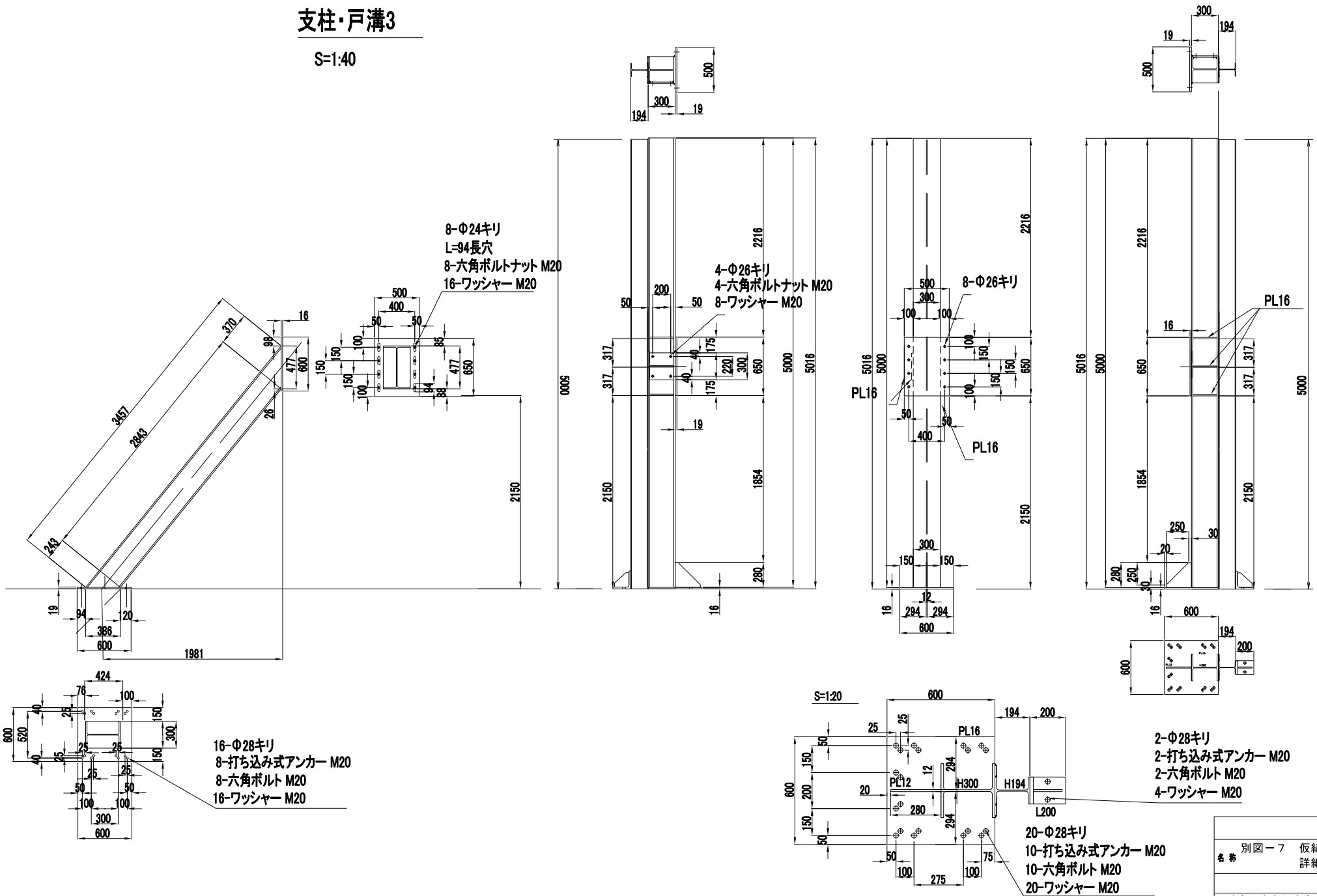


名 稱 別図-6 仮締切支柱・戸溝2
詳細図

別図-7 仮締切支柱・戸溝3詳細図

支柱・戸溝3

S=1:40

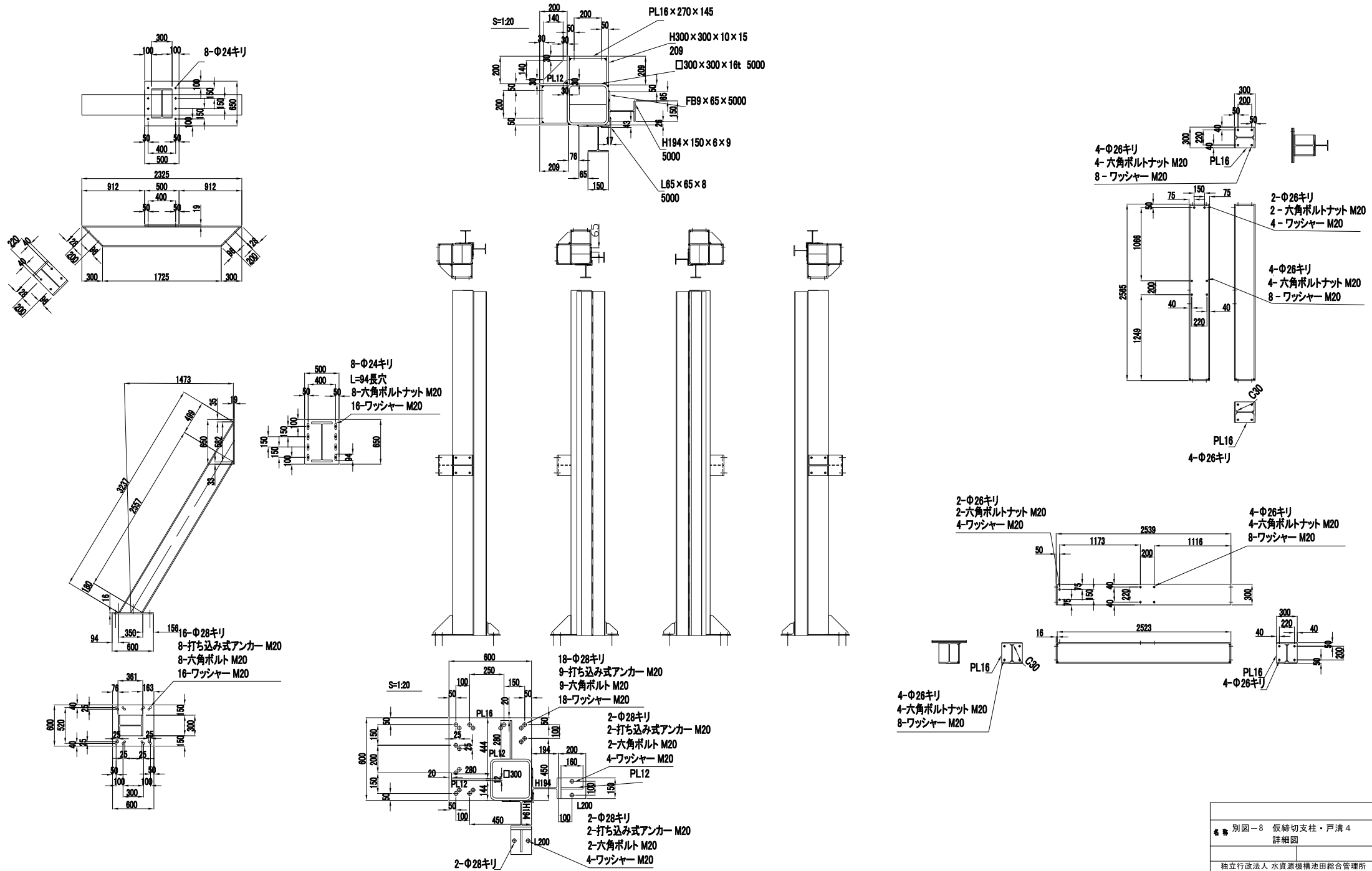


名称	別図-7 仮締切支柱・戸溝3 詳細図
作成	
独立行政法人 水資源機構池田総合管理所	

別図-8 仮締切支柱・戸溝4詳細図

支柱・戸溝4

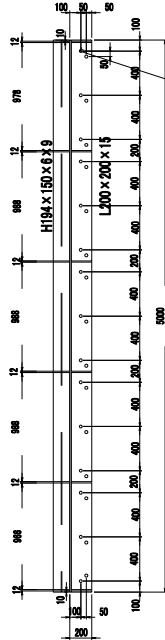
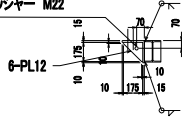
S=1:40



別図－9 仮締切戸溝詳細図他

ピア用戸溝

6-Φ30キリ S=1:40
 1-打ち込み式アンカー M22
 1-六角ボルト M22
 2-ワッシャー M22

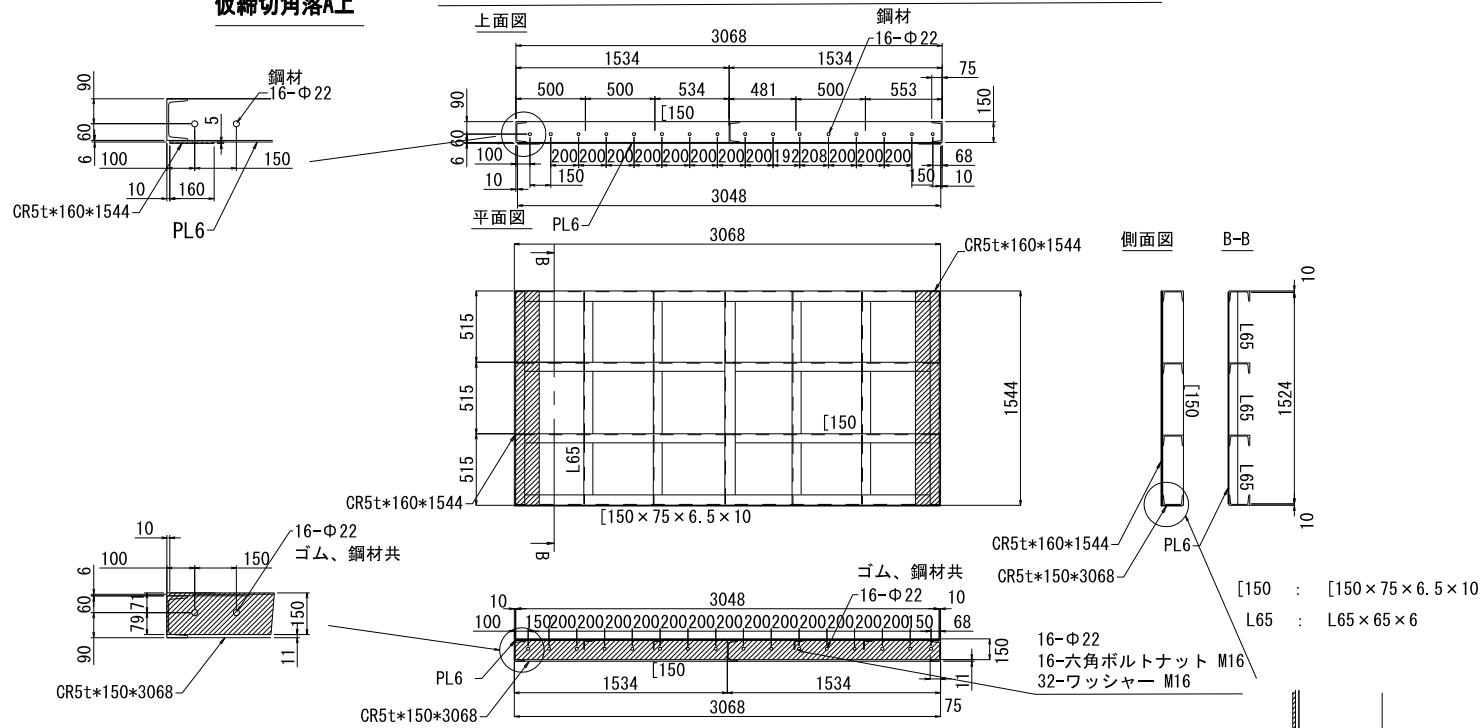


30-Φ28キリ
 15-打ち込み式アンカー M20
 15-六角ボルト M20
 30-ワッシャー M20

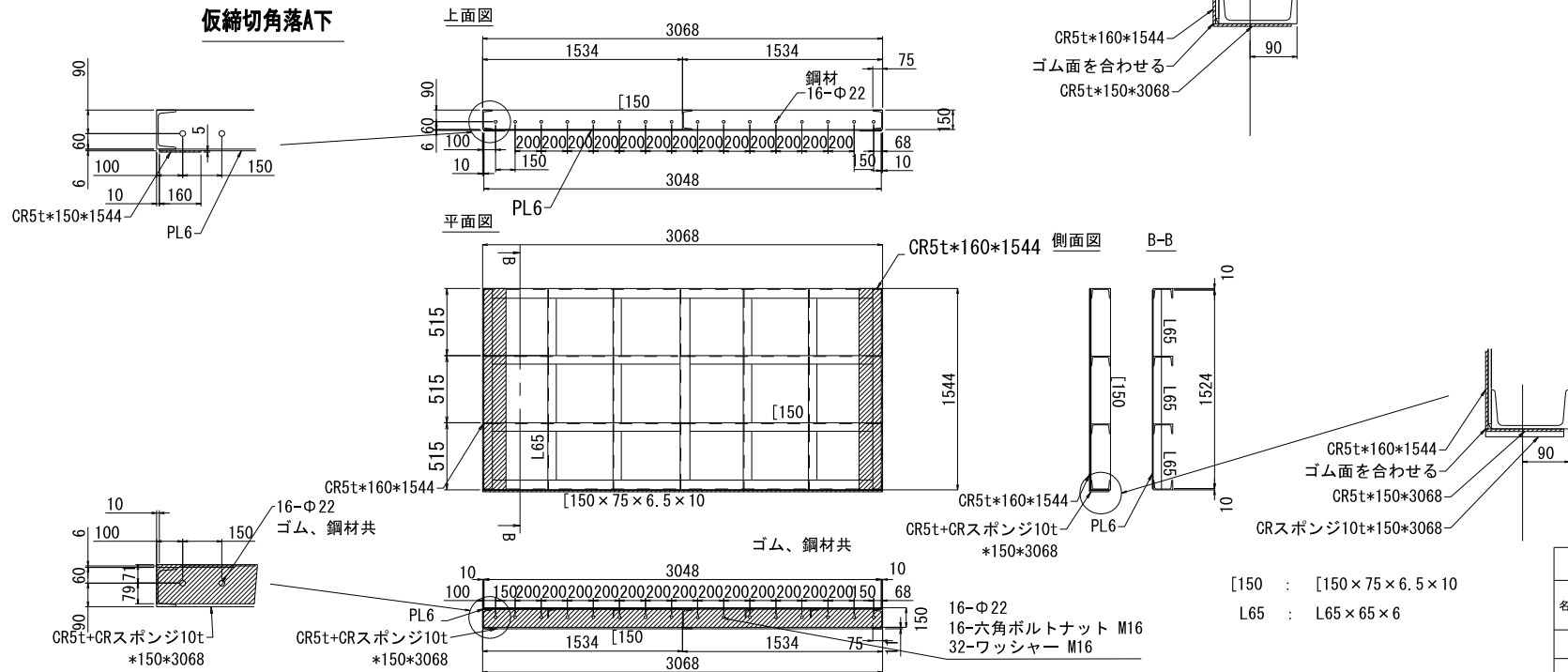
打ち込みアンカー(M16×60mm)設置総数(本)						
仮締切補強(6組)						
24						
打ち込みアンカー(M20×80mm)設置総数(本)						
支柱①(4組)	支柱①'(2組)	支柱②(2組)	支柱③(2組)	支柱④(2組)	戸溝(2組)	
80	36	40	40	42	30	
打ち込みアンカー(M22×90mm)設置総数(本)						
戸溝(2組)						
2						
六角ボルト(M16×65mm)設置総数(本)						
角落し(26組)			仮締切補強(6組)			
416			24			
六角ボルト(M20×80mm)設置総数(本)						
支柱①(4組)	支柱①'(2組)	支柱②(2組)	支柱③(2組)	支柱④(2組)	戸溝(2組)	
112	52	64	64	98	30	
六角ボルト(M22×90mm)設置総数(本)						
戸溝(2組)						
2						
六角ナット(M16)設置総数(個)						
角落し(26組)			仮締切補強(6組)			
416			24			
六角ナット(M20)設置総数(個)						
支柱①(4組)	支柱①'(2組)	支柱②(2組)	支柱③(2組)	支柱④(2組)		
32	16	24	24	56		
ワッシャー(M16)設置総数(個)						
角落し(26組)			仮締切補強(6組)			
832			48			
ワッシャー(M20)設置総数(個)						
支柱①(4組)	支柱①'(2組)	支柱②(2組)	支柱③(2組)	支柱④(2組)	戸溝(2組)	
224	104	128	128	196	60	
ワッシャー(M22)設置総数(個)						
戸溝(2組)						
4						

別図-10 仮締切 角落しA詳細図 S=1:20

仮締切角落上

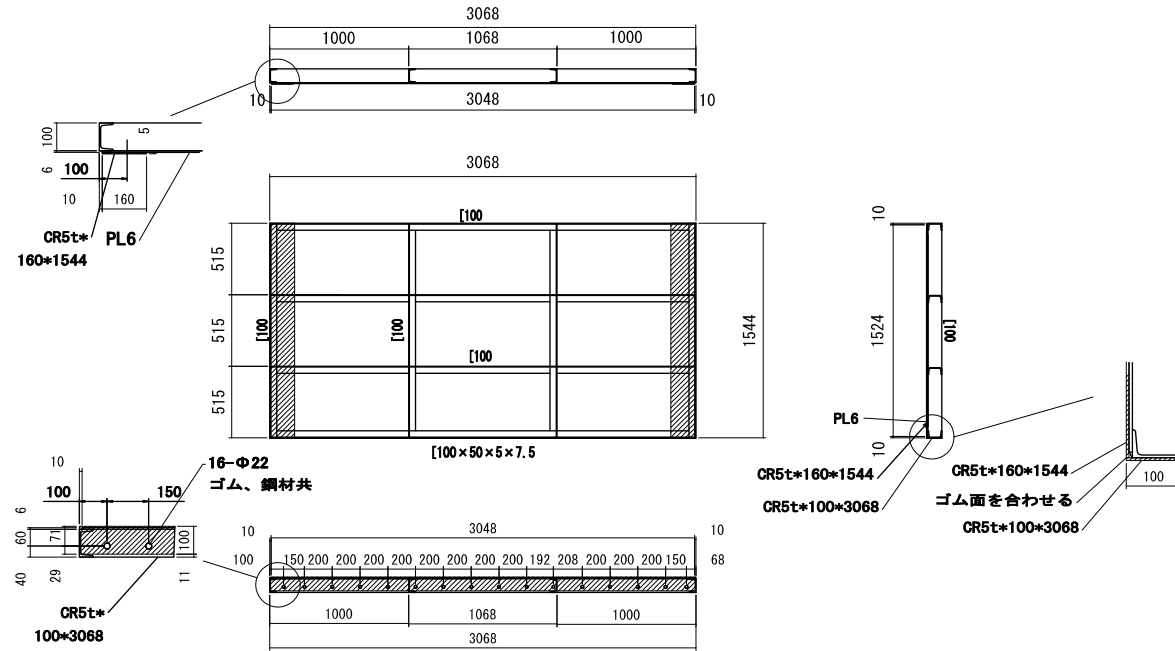


仮締切角落下



名称 別図-10 仮締切 角落しA詳細図	
独立行政法人 水資源機構池田総合管理所	

別図-11 仮締切 角落しB詳細図 S=1:20



見積単価表

台船の組立

1式当り

項目	名称	規格	単位	数量	単価	金額	備考
直接工事費							
	潜水士		人				
	普通作業員		人				
	土木一般世話役		人				
	諸雑費	直接工事費(労務費) にかかる率	%				
	ラフテレーンクレーン	25t吊	日				運転手付き
	交通船	鋼船 D 30PS型 3GT	日				運転手付き
	台船組立作業日数		日				

【注記】

1. 本見積単価表は、歩掛編成、材料費等については、必要に応じて適宜修正してください。
2. 諸雑費等の計上を率にて、計上する場合は、備考欄に、割合(直接工事費の1.6%等)、根拠を記載してください。
3. 台船の設置にかかる作業日数も記載して下さい。

見積単価表

台船の撤去

1式当り

項目	名称	規格	単位	数量	単価	金額	備考
直接工事費							
	潜水士		人				
	普通作業員		人				
	土木一般世話役		人				
	諸雑費	直接工事費(労務費) にかかる率	%				
	ラフテレーンクレーン	25t吊	日				運転手付き
	交通船	鋼船 D 30PS型 3GT	日				運転手付き
	台船撤去作業日数		日				

【注記】

1. 本見積単価表は、歩掛編成、材料費等については、必要に応じて適宜修正してください。
2. 諸雑費等の計上を率にて、計上する場合は、備考欄に、割合(直接工事費の1.6%等)、根拠を記載してください。
3. 台船の撤去にかかる作業日数も記載して下さい。

見積単価表

台船賃料

1基・日当り

項目	名称	規格	単位	数量	単価	金額	備考
直接工事費							
	台船賃料	10t	基・日	1			利用期間:100日程度 1基当り 重量:3t L1=5.8(m) L2=3.6(m)

【注記】

1. 本見積単価表は、歩掛編成、材料費等については、必要に応じて適宜修正してください。
2. 台船の運搬費用は含めないでください。

見積単価表

建設機械の吊り下ろし

1式当り

項目	名称	規格	単位	数量	単価	金額	備考
直接工事費							
	普通作業員		人				
	土木一般世話役		人				
	諸雑費	直接工事費(労務費) にかかる率	%				
	ラフテレーンクレーン	50t吊	日				運転手付き
	建設機械吊り下ろし作業日数		日				

【注記】

1. 本見積単価表は、歩掛編成、材料費等については、必要に応じて適宜修正してください。
2. 諸雑費等の計上を率にて、計上する場合は、備考欄に、割合(直接工事費の1.6%等)、根拠を記載してください。
3. 建設機械の吊り下ろしにかかる作業日数も記載して下さい。

見積単価表

建設機械の吊り上げ

1式当り

項目	名称	規格	単位	数量	単価	金額	備考
直接工事費							
	普通作業員		人				
	土木一般世話役		人				
	諸雑費	直接工事費(労務費) にかかる率	%				
	ラフテレーンクレーン	50t吊	日				運転手付き
	建設機械吊り上げ作業日数		日				

【注記】

1. 本見積単価表は、歩掛編成、材料費等については、必要に応じて適宜修正してください。
2. 諸雑費等の計上を率にて、計上する場合は、備考欄に、割合(直接工事費の1.6%等)、根拠を記載してください。
3. 建設機械の吊り上げにかかる作業日数も記載して下さい。

見積単価表

資機材の吊り下ろし

1式当り

項目	名称	規格	単位	数量	単価	金額	備考
直接工事費							
	普通作業員		人				
	土木一般世話役		人				
	諸雑費	直接工事費(労務費) にかかる率	%				
	ラフテレーンクレーン	25t吊	日				運転手付き
	資機材吊り下ろし作業日数		日				

【注記】

1. 本見積単価表は、歩掛編成、材料費等については、必要に応じて適宜修正してください。
2. 諸雑費等の計上を率にて、計上する場合は、備考欄に、割合(直接工事費の1.6%等)、根拠を記載してください。
3. 資機材の吊り下ろしにかかる作業日数も記載して下さい。

見積単価表

資機材の吊り上げ

1式当り

項目	名称	規格	単位	数量	単価	金額	備考
直接工事費							
	普通作業員		人				
	土木一般世話役		人				
	諸雑費	直接工事費(労務費) にかかる率	%				
	ラフテレーンクレーン	25t吊	日				運転手付き
	資機材吊り上げ作業日数		日				

【注記】

1. 本見積単価表は、歩掛編成、材料費等については、必要に応じて適宜修正してください。
2. 諸雑費等の計上を率にて、計上する場合は、備考欄に、割合(直接工事費の1.6%等)、根拠を記載してください。
3. 資機材の吊り上げにかかる作業日数も記載して下さい。

見積単価表

仮締切の設置

1式当り

項目	名称	規格	単位	数量	単価	金額	備考
直接工事費							
	潜水士		人				
	普通作業員		人				
	土木一般世話役		人				
	諸雑費	直接工事費(労務費) にかかる率	%				
	止水材		kg	600			
	ラフテレーンクレーン	10t吊	日				運転手付き
	交通船	鋼船 D 30PS型 3GT	日				運転手付き
	空気圧縮機	排出ガス対策型5.0m ³ /min	日				
	仮締切設置作業日数		日				

【注記】

1. 本見積単価表は、歩掛編成、材料費等については、必要に応じて適宜修正してください。
2. 諸雑費等の計上を率にて、計上する場合は、備考欄に、割合(直接工事費の1.6%等)、根拠を記載してください。
3. 打込み式アンカー、六角ボルト、六角ナット、ワッシャーの材料費は含めず、それ以外(16mmワイヤー等)の材料費は計上してください。
4. 仮締切の設置にかかる作業日数も記載して下さい。

見積単価表

仮締切の撤去

1式当り

項目	名称	規格	単位	数量	単価	金額	備考
直接工事費							
	潜水士		人				
	普通作業員		人				
	土木一般世話役		人				
	諸雑費	直接工事費(労務費)にかか率	%				
	ラフテレーンクレーン	10t吊	日				運転手付き
	交通船	鋼船 D 30PS型 3GT	日				運転手付き
	空気圧縮機	排出ガス対策型5.0m3/min	日				
	仮締切撤去作業日数		日				

【注記】

1. 本見積単価表は、歩掛編成、材料費等については、必要に応じて適宜修正してください。
2. 諸雑費等の計上を率にて、計上する場合は、備考欄に、割合(直接工事費の1.6%等)、根拠を記載してください。
3. 仮締切の撤去にかかる作業日数も記載して下さい。

